



令和7年1月22日
海上保安庁

令和6年の密輸・密航等取締り状況について(速報値)

～小型船舶を利用した瀬取りによる密輸入事犯を複数件摘発～

海上保安庁では、令和元年以降5年ぶりとなる小型船舶を利用した瀬取りによる薬物密輸入事犯など複数の瀬取りによる密輸入事犯を摘発し、薬物等の密輸を水際で阻止しました。

引き続き、監視体制を強化するとともに国内外の関係機関と連携し、水際阻止の取組を強力に推進してまいります。

1. 密輸・密航の取締り状況

令和6年に当庁が摘発した(関係機関と合同で摘発したものを含む)薬物密輸事犯は6件(前年比2件増加)であり、覚醒剤密輸入事犯2件、コカイン密輸入事犯3件、大麻密輸入事犯1件でした。

また、薬物のほか金地金の密輸事犯1件も摘発しました。内訳については次のとおりです。

- ① 覚醒剤密輸入事犯については、海上貨物に隠匿されていたもので、押収量は合計約688kg(末端密売価格約454億円相当)でした。
- ② コカイン密輸入事犯については、小型船舶を利用した瀬取り等によるもので、押収量は合計約225kg(末端密売価格約56億円相当)でした。
- ③ 大麻密輸入事犯については、訪日旅客船を利用したもので、押収量は約0.8gでした。
- ④ 金地金の密輸入事犯については、小型船舶を利用した瀬取りによるもので、押収量は約40kg(鑑定価格約6億円相当)でした。

令和6年に当庁が摘発した密航事犯は2件(前年比1件増加)であり、摘発人数については、不法出国者2名でした。

2. その他薬物事犯摘発の状況

その他薬物事犯として、薬物所持事犯3件を摘発しており、内訳については日本人密漁者による覚醒剤不法所持1件、外国人船員による大麻不法所持2件でした。

3. 近年の傾向及び今後の取組

(1) 近年の傾向

海上からの薬物の密輸事犯については、主流である海上貨物への隠匿による手口に加え、令和元年以降5年ぶりとなる瀬取りによる薬物密輸入事犯も摘発していることから密輸手法の多様化が伺えるとともに、これらの手法の特徴は一度に大量の薬物を密輸することからも、大口化・巧妙化の傾向が続いています。

また密航事犯については、船員等が単独で不法上陸する等小口化の傾向が続いていますが、令和6年においては平成30年以降6年ぶりに不法出国事犯も発生しています。

(2) 今後の取組

近年の我が国における違法薬物の情勢は、薬物事犯検挙者数が年間一万人を超え、特に若年層への大麻の乱用が深刻となっていることから、潜在する需要への供給遮断が課題となります。

また、我が国へのヒト・モノの往来の増加により、引き続き、密輸・密航の増加が懸念されます。

海上保安庁では、薬物をはじめとした密輸や密航への水際対策及び取締りに万全を期するため、次の取組を実施してまいります。

- ① 国内外の関係機関との連携並びに海事・漁業関係者等からの情報の収集及び分析を強化し、巡視船艇・航空機による監視警戒の強化及び薬物乱用者に対する取締りの徹底
- ② 我が国に来航する外国籍船舶に対する重点的な立入検査、監視等を実施し、国際組織犯罪の取締りを強化
- ③ 外国海上保安機関の職員への海上犯罪取締りにかかる能力向上支援の推進

◆詳細は「別添」をご参照ください。

別添 1

過去5年間の密輸事犯等の摘発状況（速報値）

1. 薬物事犯の摘発状況

区分		年別				
		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
摘発件数(件)		5	11	6	11	9
押収量	覚醒剤	237.38kg	632.99kg	11.96kg	749.34kg	688.42kg (1件鑑定中)
	大麻	微量	164.17g	300.56kg	62.53g	6.50g
	麻薬	781.76kg	2.00kg	0	847.20g	225.19kg
	あへん	0	0	0	0	0
	指定薬物	0	0	0	0.73g	0

※ 表の数値は、関係機関と合同で摘発したものを含む。

2. 銃器事犯の摘発状況

区分		年別				
		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
摘発件数(件)		1	0	0	1	0
押収	銃砲(丁)	0	0	0	0	0
	拳銃(丁)	0	0	0	0	0
量	準空気銃等(丁) ※模造拳銃を含む	0	0	0	0	0
	実包(発)	38	0	0	0	0

※ 表の数値は、関係機関と合同で摘発したものを含む。

3. 金地金の摘発状況

区分		年別				
		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
摘発件数(件)		0	0	0	2	1
押収量		0	0	0	45.99kg	40kg

※ 表の数値は、関係機関と共同で摘発したものを含む。

別添 2

過去5年間の密航事犯の摘発状況（速報値）

1. 船舶利用の密航事犯の摘発状況

区分 \ 年別	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
摘発件数（件）	0	5	1	1	2
罪種別（人）	0	8	1	1	2
不法入国・上陸者	0	8	1	1	0
不法入国・上陸手引者	0	0	0	0	0
不法出国者 （企図者を含む）	0	0	0	0	2
不法出国手引者	0	0	0	0	0

※ 表の数値は、関係機関と合同で摘発したものを含む。

2. 船舶利用の密航者国籍別の摘発状況

国籍 \ 年別	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
中国（人）	0	1	0	0	0
韓国（人）	0	0	0	0	0
ベトナム（人）	0	5	1	0	0
ロシア（人）	0	2	0	1	0
日本（人）	0	0	0	0	0
その他（人）	0	0	0	0	2
合計（人）	0	8	1	1	2

※ 表の数値は、関係機関と合同で摘発したものを含む。

令和 6 年の主な摘発事例

【事件名】 瀬取りによるコカイン密輸入事件（千葉県館山市）

令和 6 年 5 月、第三管区海上保安本部等は、長期にわたる内偵捜査の結果、薬物密輸企図を把握し、関係機関との合同捜査により小型船舶を利用した瀬取りによる薬物密輸入事犯を摘発し、日本人 2 名、外国人 6 名を麻薬及び向精神薬取締法違反（営利目的所持）の疑いで逮捕するとともに、コカイン約 178 キログラム（末端密売価格約 44 億円相当）を押収しました。



押収したコカイン

**【事件名】日韓国際フェリー等を利用した金地金密輸入事件
(愛媛県今治市)**

令和6年11月、第七管区海上保安本部等は、長期にわたる内偵捜査の結果、関係機関との共同捜査により、日韓国際フェリーから金地金を海上に投込み、それを小型船舶で回収する瀬取りによる密輸入を把握するに至り、愛媛県今治市所在の浮棧橋に着岸した小型船舶から、本邦へ密輸入された金地金約40キログラム(鑑定価格約6億円相当)を押収するとともに、日本人及び韓国人計13名を関税法違反の疑いで逮捕しました。



押収した金地金

【事件名】日韓定期旅客船「QUEEN BEETLE」を利用したウズベキスタン人不法出国事件（福岡県福岡市）

令和6年8月、福岡海上保安部は、福岡市博多港に入港した日韓定期旅客船「QUEEN BEETLE」に不正に乗込み、日本から不法出国したウズベキスタン人1名を出入国管理及び難民認定法違反（不法出国）の疑いで逮捕しました。



不法出国したウズベキスタン人が潜伏していた旅客船